

# 平成27年度事業計画書

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

県民が安心して水辺に親しむことができる拠点として、大場川マリーナ及び芝川マリーナの管理運営を行う。

両マリーナの利用促進に積極的に取り組むことにより利用者の満足度の向上と収益向上を図り、財務状況を改善し安定した経営基盤の確保を目指す。

また、県民に対し、河川・水辺環境の愛護思想を普及・啓発、水辺におけるレクリエーション事業の振興のため、前年度に引き続き、クルージング体験会などを実施する。

## 1 マリーナ施設の整備・運営

### (1) 大場川マリーナ及び芝川マリーナの管理・運営

マリーナ業務については専門の民間事業者へ委託し、安全で利便性の高いマリーナの運営に努める。

ア プレジャーボートの艇置管理、上下架作業、給油・給水・給電等の各種供給等の業務を実施。

イ マリーナ利用者の安全航行のための出入航管理や航行情報（気象、海象情報）等を提供。

ウ マリーナ施設の維持・管理の業務を実施。

#### 〈 施設等の概要 〉

名称	大場川マリーナ	芝川マリーナ
所在地	八潮市	川口市
敷地面積	17,111㎡	12,332㎡
保管規模	167艇	95艇
上下架施設	ホイストクレーン (1基)	ホイストクレーン (1基2way)
栈橋施設	6基	11基
船艇役務用施設	給油・給水・給電施設	給油・給水・給電施設
クラブハウス	220㎡	310㎡
駐車場	100台	30台

## (2) 広報活動

県・市の広報誌での告知、河川係留船舶に対するマリーナへの誘導活動、ボートショー等のボートや釣り、川や海に関心のある人たちが集まるイベントでのパンフレット、ちらし等の配布、マリン専門誌等の取材記事掲載や広告、マリーナホームページの運用等を実施する。

両マリーナともロケ地登録等によりテレビや雑誌等のマリーナ施設での撮影を誘致し広報活動を強化する。

大場川マリーナでは、地元やつくばエクスプレス沿線地域に対して、体験クルージングの実施を通して広報活動を強化する。

## (3) 増艇促進活動

ア 大場川マリーナでは、26年度に引き続き8.5m以上の区分の艇置使用料の減額策により大型艇の保管促進を図る。また、水上バイクの受入れ数も増やす。

イ 芝川マリーナでは、大型艇への対応を強化するためクレーンの能力向上に向けた検討と調査委託の実施を予定する。

ウ 運営事業者と協力し、ボートに興味を持った県民に身近に見ていただけるよう両マリーナの総合展示場の展示艇を充実させ、展示会の開催や販売促進キャンペーン等でマリーナ保管に結び付ける。

## (4) サービスの充実・向上

ア 釣り大会、クルージング等の利用者向けのイベントの実施、河川や海のイベント、クルージングスポット等の各種情報のタイムリーな提供、安全講習会、美化活動等を通してマリーナ利用者の満足度の向上に努める。

イ 芝川マリーナの専用駐車場の整備に併せて、利用しやすいヤード内の空間の整備を実施する。

## (5) その他

両マリーナを単なるボートの艇置場所だけではなく、水上レクリエーションのための施設として広く県民が利用しやすいマリーナとするため、マリーナ業務委託先事業者の独自事業として運営しているボート免許取得のための免許講習事業とレンタルボート事業を積極的に活用する。

## 2 河川・水辺環境の愛護思想の普及及び水辺におけるレクリエーション事業の振興 クルージング体験会

ア 大場川マリーナでは、地元イベントとの共催で中川でのクルージング体験会（平成26年度は花桃まつりクルージング体験会を実施予定）や地元の方参加のクルージング体験会（平成25年度は地元保育園園児が参加）を計画する。

イ 芝川マリーナでは、県民、市民対象の荒川でのクルージング体験会を2回以上計画する。

## 3 その他事業

### 調査・研究事業

埼玉県の関係する河川団体が実施する研修事業を受託し実施するよう計画する。